

農業倉庫蔵開きで五穀豊穡と安全を祈願

1月11日(金)、秋田市雄和の椿川低温倉庫で蔵開きが行われ、京極芳郎組合長ら役員約20名が農産物の豊作や農作業時の安全を祈願しました。

倉庫内には神棚が設けられ、参列者は平穩無事に素晴らしい出来秋を迎え、良質な農産物の収穫と消費者への提供ができるよう手を合わせたのち、お神酒をいただきました。

J Aは組合員の皆様と協力して農産物の安定した生産振興に努め、安全を第一に業務に励んでいきます。

生産振興への尽力と農作業の安全を呼び掛ける京極組合長



秋田地区野菜部会葉菜部実績検討会・栽培講習会

1月22日(火)、雄和支店で秋田地区野菜部会葉菜部の実績検討会と栽培講習会が行われ、生産者や関係者約50名が参加しました。

実績検討会では、品目ごとにJ Aの担当者が今年度の生産状況や販売実績、来年度の取り組みについて説明しました。佐藤広秀常務は今年度の異常気象に触れ、「農家の所得増大に向けて、J Aでも様々な取り組みを進めていきたい」と話しました。

栽培講習会では、病害虫防除や野菜の新品種などが話題に上りました。混合堆肥複合肥料「エコレット055」やハウレンソウの栽培試験の報告も行われ、参加者は試験結果に興味深い様子でした。

ハウレンソウ品種栽培試験の結果報告の様子



NEWS & TOPICS

新成人お祝い式

1月4日(金)、J A秋田なまはげ会館で新成人お祝い式を行い、役員15名が参加しました。今年成人を迎える職員は7名で、京極芳郎組合長から記念品を受け取りました。

佐藤広美常務は「今は人生100年と言われる時代で、まだまだ残り人生は長い。多様な時代に色々な経

験をして、たくさんの方の事を勉強しながら見聞を広げていってほしい」と呼び掛けました。

新成人の7名は自身の今までを振り返りながら、「スキルアップに努めたい」と「積極性を持って仕事に取り組みたい」といった今後の抱負や仕事への意気込みを語りました。



記念品を受け取る新成人の職員



前列右より
高田沙織 職員(秋田駅東支店)
天野夏菜実 職員(河辺支店)
水間彩花 職員(北浦支店)
後列右より
伊藤海玖 職員(秋田地区富農センター)
木村理梨香 職員(新屋駅前支店)
佐藤美寿樹 職員(共済業務課)
大原礼奈 職員(河辺支店)

祝

